

コンピュータチェック事例コード

48SJ990579601

コンピュータチェック内容

同日に対象の注射剤がなく無菌製剤処理料 1 が算定された場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

無菌製剤処理料 1 の対象患者は、悪性腫瘍に対して用いる薬剤であって細胞毒性を有するものに関し、皮内注射、皮下注射、筋肉内注射、動脈注射、抗悪性腫瘍剤局所持続注入、肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入又は点滴注射が行われる患者であり、この場合において、「悪性腫瘍に対して用いる薬剤であって細胞毒性を有するもの」とは、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法（平成 14 年法律第 192 号）第 4 条第 56 項第 1 号の規定に基づき厚生労働大臣が指定した医薬品（医薬品等副作用被害救済制度の対象とならない医薬品等（平成 16 年厚生労働省告示第 185 号）に掲げる医薬品等）のうち、悪性腫瘍に対して用いる注射剤をいうとされています。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	山形、福島、広島、佐賀、石川、静岡、兵庫、滋賀、東京、千葉、京都、徳島	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	山形、福島、静岡、佐賀、千葉、東京、広島、兵庫、徳島、京都、石川	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	広島、滋賀、石川、兵庫、静岡、京都、東京、千葉	//

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・診療内容及び摘要欄のコメントより、診断群分類点数表の通知「入院日IIIを超えた場合の取扱い」に該当し、入院日IIIを超えた日以降に悪性腫瘍患者に対する化学療法を実施していることから、妥当と判断した事例

■コンピュータチェック根拠と異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒審査委員長から連絡・再周知

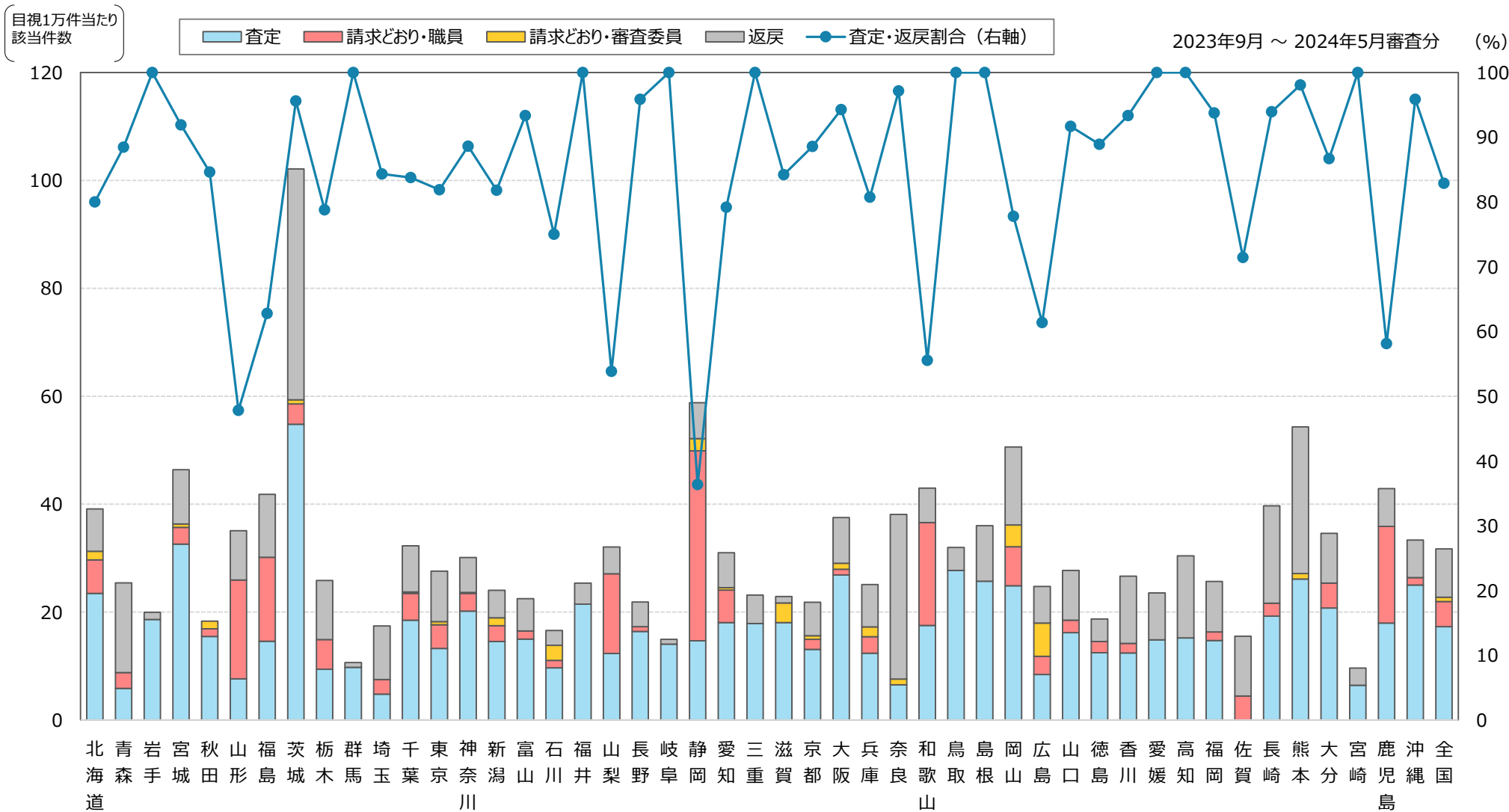
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数2,516件のうち、**コンピュータチェック根拠と異なる審査は199件（7.91%）**
 検証対象24都道府県のうち、**フォローアップ対象は12都道府県**

都道府県	検証結果										
	計	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
		適正 審査 合計	適正 審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等 から適正	異なる審査 合計	異なる審査 の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定 返戻 計					
01 北海道	170	156	91.76%	102	34	136	20	14	8.24%	13	1
02 青森	26	26	100.00%	6	17	23	3	0	0.00%	0	0
03 岩手	15										
04 宮城	74										
05 秋田	13	13	100.00%	11	0	11	2	0	0.00%	0	0
06 山形	23	12	52.17%	5	6	11	1	11	47.83%	11	0
07 福島	43	27	62.79%	15	12	27	0	16	37.21%	16	0
08 茨城	136										
09 栃木	33	32	96.97%	12	14	26	6	1	3.03%	1	0
10 群馬	12										
11 埼玉	51										
12 千葉	117	100	85.47%	67	31	98	2	17	14.53%	16	1
13 東京	287	244	85.02%	138	97	235	9	43	14.98%	40	3
14 神奈川	158	146	92.41%	106	34	140	6	12	7.59%	11	1
15 新潟	33	30	90.91%	20	7	27	3	3	9.09%	1	2
16 富山	15										
17 石川	12	9	75.00%	7	2	9	0	3	25.00%	1	2
18 福井	13										
19 山梨	13	13	100.00%	5	2	7	6	0	0.00%	0	0
20 長野	24										
21 岐阜	17										
22 静岡	132	102	77.27%	33	15	48	54	30	22.73%	28	2
23 愛知	144	141	97.92%	84	30	114	27	3	2.08%	3	0
24 三重	22										

都道府県	検証結果										
	計	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
		適正 審査 合計	適正 審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等 から適正	異なる審査 合計	異なる審査 の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定 返戻 計					
25 滋賀	19	16	84.21%	15	1	16	0	3	15.79%	0	3
26 京都	35	31	88.57%	21	10	31	0	4	11.43%	3	1
27 大阪	243										
28 兵庫	83	68	81.93%	41	26	67	1	15	18.07%	10	5
29 奈良	35										
30 和歌山	27	26	96.30%	11	4	15	11	1	3.70%	1	0
31 鳥取	15										
32 島根	14										
33 岡山	63	57	90.48%	31	18	49	8	6	9.52%	6	0
34 広島	44	30	68.18%	15	12	27	3	14	31.82%	6	8
35 山口	24										
36 徳島	9	8	88.89%	6	2	8	0	1	11.11%	1	0
37 香川	15										
38 愛媛	19										
39 高知	12										
40 福岡	96										
41 佐賀	7	5	71.43%	0	5	5	0	2	28.57%	2	0
42 長崎	33										
43 熊本	52										
44 大分	15	15	100.00%	9	4	13	2	0	0.00%	0	0
45 宮崎	6										
46 鹿児島	43	43	100.00%	18	7	25	18	0	0.00%	0	0
47 沖縄	24										
全国	2,516							199	7.91%	170	29

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



該当件数	170	26	15	74	13	23	43	136	33	12	51	117	287	158	33	15	12	13	13	24	17	132	144	22	19	35	243	83	35	27	15	14	63	44	24	9	15	19	12	96	7	33	52	15	6	43	24	2,516
請求どおり件数	34	3	0	6	2	12	16	6	7	0	8	19	52	18	6	1	3	0	6	1	0	84	30	0	3	4	14	16	1	12	0	0	14	17	2	1	1	0	0	6	2	2	1	2	0	18	1	431

【該当件数】 当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数